

## 5 笠岡の歴史と伝統文化の保存に関する事業

実施事業	白石踊後継者育成事業（生涯学習課）
総事業費	855,000 円
ふるさと納税充当額	850,000 円

白石踊は白石島に古くから伝わる盆踊りで、国の重要無形民俗文化財にも指定されています。令和4年11月には白石踊を始めとする41の風流踊がユネスコ無形文化遺産に登録されました。一つの口説き（音頭）に合わせて何種類もの踊りを踊る点が特徴で、瀬戸内海で行われた源平水島合戦の戦死者の霊を弔うために始まったと言い伝えられています。地元白石島では「白石踊会」が保存伝承に努めています。

本事業では、白石踊会が、定期練習会の開催を通じて白石踊会笠岡支部の会員に指導を行い踊りの技術の向上を図ったほか、踊りの新たな担い手とするべく新会員を募り、踊り方を一から指導しています。また、より多くの方に白石踊の魅力を知ってもらうために、白石島で開催される白石踊体験・鑑賞ツアーに合わせて出前講座を行ったり、島外のイベントにも参加して踊りを披露したりしました。こうした活動が白石踊の伝承・普及につながっています。



白石踊体験・鑑賞ツアー  
における踊りの披露



白石踊会笠岡支部  
定期練習会

実施事業	木山捷平生家維持管理事業（生涯学習課）
総事業費	39,396 円
ふるさと納税充当額	39,396 円

木山捷平（きやま しょうへい）は笠岡市山口出身の詩人・小説家です。その生家は明治末頃の建築で、木山捷平の作品の世界観をよく残しています。平成 30 年ご遺族から寄贈を受けてからこれまでに、少しずつ補修工事を行い公開活用に向けて環境を整備してきました。チラシを置いて、見学者への案内や説明も随時行ってきました。

定期的に家屋内部の清掃，庭の除草・掃除，庭木の剪定を行い，いつでも見学者をお迎えできるよう環境を整えてきました。今後も良好な環境が保てるように努めてまいります。



木山捷平生家の庭先

実施事業	竹喬美術館輸送・展示・撤収業務委託（生涯学習課）
総事業費	5,106,578 円
ふるさと納税充当額	3,699,220 円

令和4年度は、竹喬美術館において6回の展覧会を開催しました。美術品の取扱いには高度な技術を求められ、展覧会に係る作品の借用，輸送，展示，撤収業務を美術品梱包輸送技能士の資格を有する作業員がいる業者に委託しています。

#### 【令和4年度展覧会】

- ①特別陳列 大正の文人画ネットワークー加野コレクションを中心に -4/1~5/8
- ②特別陳列 開館40周年記念 栖鳳と京都の近代日本画 5/14~7/10
- ③特別展 開館40周年記念 生誕150年 山元春挙 7/16~9/4
- ④特別陳列 開館40周年記念 移ろふ自然 小野竹喬 9/10~12/18
- ⑤特別展 開館40周年記念 洋画の玉手箱 谷コレクション 12/24~2/12
- ⑥特別陳列 開館40周年記念 生誕140年 歌を楽しむ 清水比庵 2/18~3/31



山元春挙展 講演会



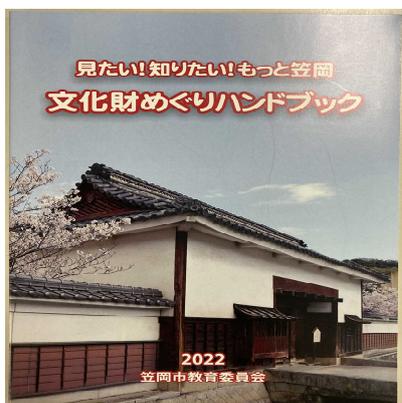
小野竹喬展  
親子で楽しむギャラリートーク

実施事業	笠岡ふるさと再発見事業（生涯学習課）
総事業費	552,816 円
ふるさと納税充当額	100,000 円

令和4年度で8回目となった「笠岡へ愛着を持ち隊」は、小学生とその保護者に、笠岡の良いところに訪れる機会を提供し、笠岡のことをもっと知って、もっと好きになってもらうことを目指しています。具体的には市内の小学生とその保護者に、『文化財めぐりハンドブック』に掲載された市内の文化財や文化施設を巡り、そのレポートを作成してもらいます。

新たな情報を追加した『文化財めぐりハンドブック』の改定版を刊行し、市内に在住在学の小学生全員に配布しました。また、レポートの提出者全員に笠岡市の文化財クリアファイルを贈呈しています。さらに優秀者3人には笠岡の特産品をプレゼントしています。

優秀な作品を市立図書館と、笠岡市民会館で開催された生涯学習フェスティバルで展示し、多くの皆さんに見ていただきました。



文化財めぐりハンドブック



生涯学習フェスティバルでの作品展示

実施事業	井笠鉄道記念館管理事業（生涯学習課）
総事業費	816,230 円
ふるさと納税充当額	770,000 円

笠岡市井笠鉄道記念館は、井笠鉄道の歴史を後世に伝えるために笠岡市が引き継ぎ、平成26年に開館しました。

記念館の管理と運営に携わる新山地区自治会が来館者のおもてなしや、清掃などを行っており、12月にはイルミネーションの点灯、3月には井笠鉄道記念館まつりの開催など、地元の方たちが積極的に関わっています。令和4年度には笠岡市の内外から4,000人近くのお客様が来館されました。

このほかには、車両や施設の補修も行いました。

これからも多くの方に訪れてもらえるよう努めてまいります。



井笠鉄道記念館まつり PR 用横断幕



井笠鉄道記念館まつり

実施事業	風流踊ユネスコ認定関連事業（生涯学習課）
総事業費	465,111 円
ふるさと納税充当額	465,111 円

白石踊は白石島で古くから受け継がれてきました。白石踊をはじめとする 41 件の「風流踊」が、令和 4 年 11 月 30 日にユネスコ無形文化遺産に登録されることが正式に決まりました。

登録決定を記念して、白石島で記念式典を開催しました。式典は港に近い「白石踊」石碑の前で行われ、くす玉割、白石踊の披露、最後に誰でも自由に参加できる総踊りで締めくくられました。たくさんの島民も式典を観覧し、登録決定の喜びをわかちあいました。

ユネスコ無形文化遺産登録をきっかけにして、白石踊についてより多くの皆さんに知ってもらうために、懸垂幕やパンフレット、パネルを作成しました。今後も、さらに白石踊の普及啓発・伝承活動に努めてまいります。



登録記念セレモニーの総踊り



ウェブサイト  
「白石踊を受け継ぐ」への  
QR コード